

Ⅳ 研究のまとめ

本研究は、生徒が自ら学習を調整する観点から「いわての授業づくり3つの視点」を捉え直すことによって、生徒が自ら学習を調整する姿やその活動を促す学習指導を具体化した実践事例集を作成することを目指しました。作成に当たり実践した授業は、生徒が自立した学習者として質の高い学びを続けられるよう、単元や時間のまとまりを工夫して授業を構想し実践しました。

1 成果

- (1) 本研究では、生徒が自ら学習を調整する姿を明らかにするため、授業実践において、生徒が自ら決めた課題に取り組む際に、自身の「学習状況」と「課題解決」を確認し、そのギャップを埋めるための計画を立てた事例や、生徒が計画を見直し、結果を評価するプロセスを通じて課題を解決した事例を示しました。このように、主体的に課題解決に取り組む活動は、生徒が自立した学習者として成長を促す一助となります。
- (2) 授業者は、生徒が自ら学習を調整する活動を促すために「学習状況」と「課題解決」、「課題解決の方法や過程」を明確にすることで、生徒が学習を調整しやすい環境を整えました。具体的には、単元全体を俯瞰できる学習シートを提示するなど、授業の方向性を共有する工夫を行いました。また、必要な学習資源やツールを提供し、課題解決の方法や進め方についての支援を行いました。このような学習指導により、授業は従来の教師主導から、生徒主体の学びへと移行し、生徒の主体的な学びを実現するものとなりました。

2 課題

生徒が自らの学習を調整する活動の質をより高めるためには、長期的な取組と授業者の支援が必要です。その際、授業者が個々の学習状況を的確に捉えるだけでなく、生徒自身が学習を調整することの意義を理解し、意識して学べるようにすることが必要です。

V 事例集について

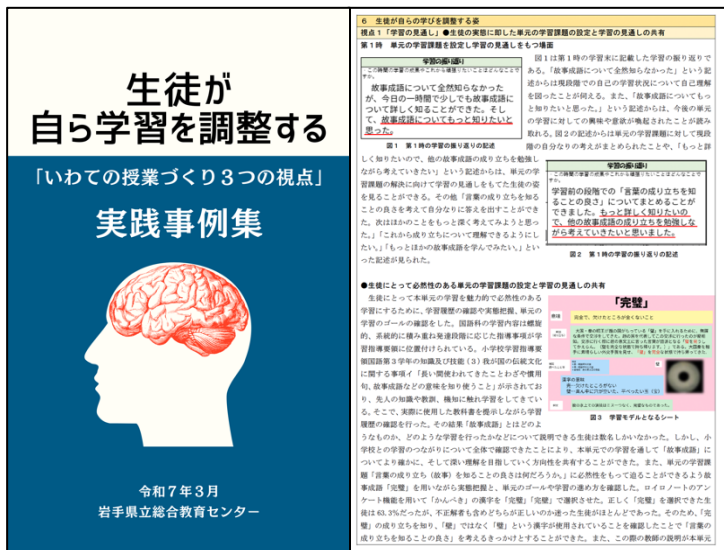
実践事例集は、「いわての授業づくり3つの視点」を基に、生徒が自ら学習を調整する視点から捉え直し、実践を通じて得られた生徒の姿や、その姿を促す学習指導や更なる授業改善のポイントについて掲載しています。

中学校と高等学校のそれぞれ3教科ずつ合計六つの教科について掲載されていますが、他教科にとっても参考になります。

ぜひ一度ご覧いただき、授業改善にお役立てください。

○本研究の報告書及び実践事例集は、当センターのWebページに掲載しております。

<https://www1.iwate-ed.jp/04kenkyu/114zen.html>



「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する研究

—自らの学習を調整する活動に重点を置いた授業実践を通して—

【研究担当者】 福田 勝雄 西澤 孝司 福井 正人 向口 千絵子 高橋 渉
高橋 正幸 熊谷 篤
【この研究に対する問い合わせ先】
教科領域教育担当 TEL 0198-27-2735 FAX 0198-27-3562 E-mail kyouka-r@center.iwate-ed.jp

I はじめに

令和3年1月の中央教育審議会答申では、2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿として、これからの学校教育においては、子供がICTも活用しながら自ら学習を調整しながら学び、子供一人一人が自立した学習者として学び続けていくことが求められています。

本県では、平成27年度から、生徒の「確かな学び、豊かな学び」の実現に向けて「いわての授業づくり3つの視点」を掲げ、全県で共通して取り組んできました。この視点には、自己調整の要素が含まれています。

本研究では、「いわての授業づくり3つの視点」を生徒が自ら学習を調整することに関する視点から見つめ直し、授業実践事例集を作成しました。その事例集において、生徒が自ら学習を調整する姿やその活動を促す学習指導について具体化することで、教員の授業改善に資することを目指しました。

Ⅱ 「いわての授業づくり3つの視点」を捉え直す

本研究の方法は、「いわての授業づくり3つの視点」の文言を新たに作り変えるのではなく、従来の視点を生徒が自ら学習を調整する観点から捉え直すこととしました。そのため、授業実践では「いわての授業づくり3つの視点」の中から、特に生徒が自ら学習を調整することに関わるキーワードを意識し、授業づくりに取り組みました。

授業実践を通して、生徒が自らの学習を調整する姿や、その活動を促す学習指導を記録し、授業実践事例集としてまとめました。

「いわての授業づくり3つの視点」の中の生徒が自ら学習を調整することに関するキーワード

(1) 視点1「学習の見通し」

■生徒の姿■

- ・気づきや考え、学習経験などを基に
- ・既習事項や考え方を確認

(2) 視点2「学習課題を解決するための学習活動」

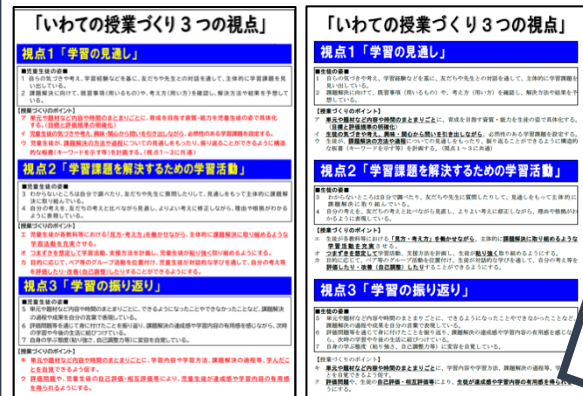
■生徒の姿■

- ・自分で調べたり、友だちや先生に質問したり
- ・よりよい考えに修正しながら

(3) 視点3「学習の振り返り」

■生徒の姿■

- ・課題解決の過程や成果を自分の言葉で
- ・次時の学習や今後の生活に結びつけている
- ・変容を自覚



岩手県学校教育指導指針
(幼稚園・小学校・中学校・
義務教育学校)

岩手県学校教育指導指針
(高等学校)

